

平成26年7月28日(月)

## 地域金融機関向け講習会「小さな卓越企業発掘 & 育成プログラム」を開催

「小さな卓越企業発掘 & 育成プログラム」と題し、24の地域金融機関(地銀5、信金14、信組5)の職員にお集まりいただき、技術に特化した目利き力や支援力の向上を目的とした講習会を開催しました。

[講義1]の講師の樽谷アドバイザーからは、自らの地域金融機関勤務経験を踏まえ、地域金融機関から中小企業支援機関につないでいただき、例えば補助金を獲得することで融資できるようになるケースがある。今、融資できなくても「伸びていくのでは？」という観点を持ってほしいとのお話がありました。

[講義2]の風谷アドバイザーからは、「決算書」、「特許」、「投資状況」の見えるものからだけでは企業力は捉えられない。事業者の規模が小規模になるほど、目に見えない個人的資質や能力等の人的資産に依ることが多くなるとし、地域の金融機関は中小企業の知的資産に目を向けることが大事であるとのお話がありました。

[講義3]で植田アドバイザー、小川アドバイザーは、技術力を評価するための基礎知識について、ものづくり加工技術の特長や伸びる会社の共通点等について、分かりやすく解説しました。

(参加者からの声)

- ・「いい会社の共通点として、企業風土が整っていることが解りました。どうしても「いい会社」とは、金融機関の人間は、決算書の数字に目がいきがちであり、よい企業風土のある会社、伸びる会社(優れた企業体質)を、今後参考とし、融資審査・融資開拓に活かせると思いました。」
- ・「講義内のディスカッションでは、財務面のみに偏重した企業評価だけでなく、経営者・設備・技術・知的資産などに目を向けようという意見で一致した。」
- ・「5Sの定着、ムダの排除、VEIによる生産性向上に向けた企業等、良い会社、伸びる会社の理解が出来た。」
- ・「顧客に金属加工業が多いが、具体的な作業方法、又、加工技術を学ぶことができ、今後、経営者との会話の中で、一步踏み込んだ製品お話をすることが出来る。」
- ・「ものづくり企業の見方が、正直よく分からない中で、技術力を見るポイントが解説されており、大変役に立ちました。」

なお、本プログラムはご好評につき、既に第2回、第3回(内容は第1回と同様)の開催が決定しております。

当機構としましては、[経営相談](#)や[経営実務支援事業](#)、[新事業創出支援・モノ作り基盤技術支援等](#)、様々なメニューを通じて、皆様の持続的発展に貢献するよう努めてまいります。皆様のご利用をお待ちしております。



参加者同士の意見交換



講習風景



樽谷地域活性化支援チーフアドバイザー

お問合せ先

企画調整課 宮本、志岐(しき)

電話06-6264-8611

大阪市中央区安土町2-3-13大阪国際ビル27階